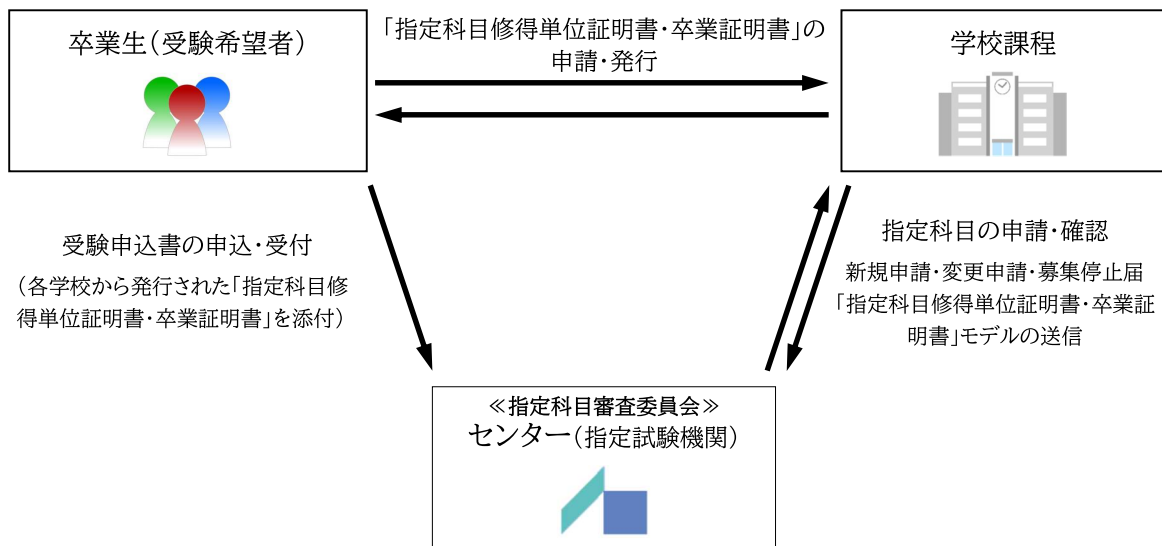


(3-5) 変更申請

指定科目を開講している学校課程について、指定科目の変更がある場合は、変更申請が必要となります。

例年 7 月下旬頃に当センターから「指定科目の変更予定の問合せ」を行いますので回答時に変更の対象となる入学年をお知らせください。

〈指定科目の確認申請・証明書発行・受験申込みのイメージ図〉

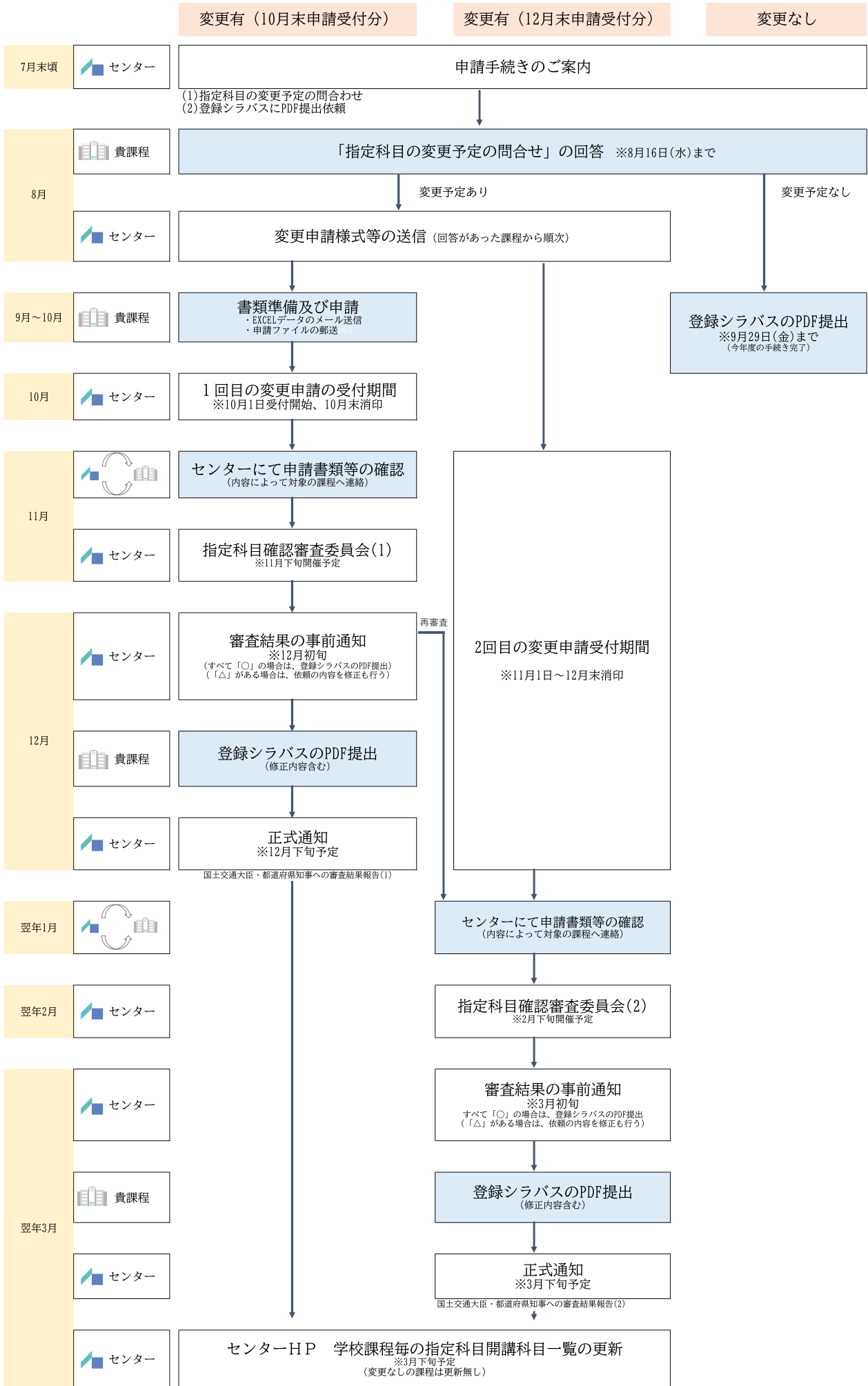


〈指定科目の変更がある場合の必要書類〉

1	<p>変更_申請書表紙.xlsx</p> <ul style="list-style-type: none">● Excel ファイルの別シートにある記入例を参考にして、網掛け部分に必要事項を記入(入力)してください。 <p>【(第一面)について】</p> <ul style="list-style-type: none">● 申請者名は、学科長、学部長、学校長等としてください。● 公印は省略して構いません。● 「変更区分」の「課程情報の変更」と「その他の変更」については、「指定科目の変更」がない場合は、申請不要ですのでメールにてお知らせください。(当センターホームページ「(2)申請は不要だが連絡は必要」に該当します。) <p>【(第二面)について】</p> <ul style="list-style-type: none">● 「3. 添付資料等」の「科目の変更が適用となる対象入学年」に作成した「新旧対照表」の入学年を入力してください。
---	--

2	<p>新旧対照表_～年入学.xlsx</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Excel ファイルの別シートにある記入例を参考にして、網掛け部分に必要事項を記入(入力)してください。 ● 指定科目として申請する科目名、単位数[時間数]については、必ずシラバスと一致させてください。 ● 開講されている指定科目は、「入学年」ごとにデータベース化されますので、入学年によって指定科目が異なる場合は、「対象となる入学年」ごとに作成(様式ファイルをコピー)のうえ、提出してください。 (次年度の入学年の指定科目が前年の入学年の指定科目と同じ場合には、次年度の入学年は前年の入学年が自動で更新されますので、課程名称が変更となる入学年の「新旧対照表」のみ提出してください。) ● 「*」欄の科目変更の区分は以下のとおりです。 <table border="1" data-bbox="284 775 1350 1191"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>継続</td> <td> 前回申請と同じもの ・課程名称の変更のみで指定科目について「変更」「追加」がない場合は、「*」の欄をすべて「継続」にして提出してください。 ※毎年度、一定数入力漏れがございます。ご注意ください。 </td> </tr> <tr> <td>変更</td> <td> 「開講科目の名称」「授業内容」「単位数」「履修学年」「必修・選択」の変更 ・担当教員のみの変更は該当しません。 ・教科書のみの変更は該当しません。 </td> </tr> <tr> <td>削除</td> <td> 科目を削除 ※削除の場合は、「科目名」以降の欄は空白にしてください。 </td> </tr> <tr> <td>追加</td> <td>科目の追加申請</td> </tr> </tbody> </table>	区分	説明	継続	前回申請と同じもの ・課程名称の変更のみで指定科目について「変更」「追加」がない場合は、「*」の欄をすべて「継続」にして提出してください。 ※毎年度、一定数入力漏れがございます。ご注意ください。	変更	「開講科目の名称」「授業内容」「単位数」「履修学年」「必修・選択」の変更 ・担当教員のみの変更は該当しません。 ・教科書のみの変更は該当しません。	削除	科目を削除 ※削除の場合は、「科目名」以降の欄は空白にしてください。	追加	科目の追加申請
区分	説明										
継続	前回申請と同じもの ・課程名称の変更のみで指定科目について「変更」「追加」がない場合は、「*」の欄をすべて「継続」にして提出してください。 ※毎年度、一定数入力漏れがございます。ご注意ください。										
変更	「開講科目の名称」「授業内容」「単位数」「履修学年」「必修・選択」の変更 ・担当教員のみの変更は該当しません。 ・教科書のみの変更は該当しません。										
削除	科目を削除 ※削除の場合は、「科目名」以降の欄は空白にしてください。										
追加	科目の追加申請										
3	<p>指定科目として申請する科目のシラバス（講義実施要領）</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「新旧対照表_～年入学.xlsx」で「*」欄を「変更」「追加」にした科目のシラバス(講義実施要領)を提出してください。 ● 「新旧対照表_～年入学.xlsx」で「*」欄を「継続」にした科目は提出の必要はありません。 ● 「新旧対照表_～年入学.xlsx」に記載された科目名順に揃えて、指定科目の分類ごとにインデックス(①②③・・・⑩)をつけてください。<写真参照> 学校独自のシラバス様式で構いません。 										
4	<p>学年別授業科目一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 申請する課程の「対象となる入学生用」の「学年別授業科目一覧」を提出してください。 ● 学校独自の一覧で構いません。また、一般科目が含まれているもので構いません。 										

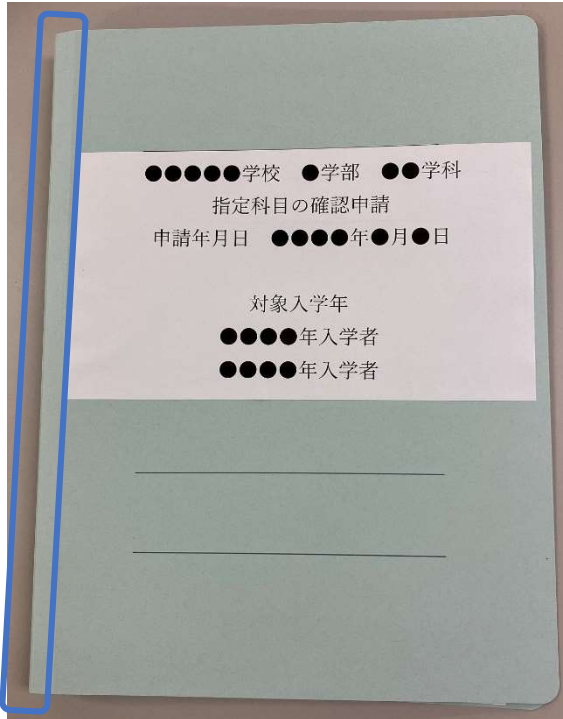
指定科目の確認申請の流れ（変更申請）



〈申請ファイルの作成方法〉

必要書類につきましては、以下の写真のとおり、A4サイズ（片面印刷）、縦ファイルに一式として提出してください。また、ファイルの表紙には、「学校課程名」、「変更申請日」、「申請の対象となる入学年」を記載してください。なお、背表紙には、記入しないでください。

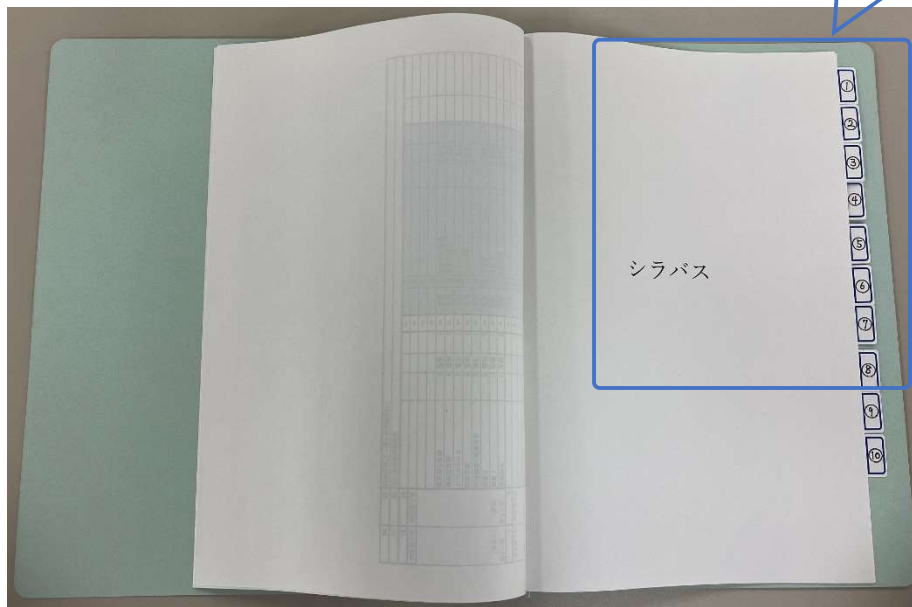
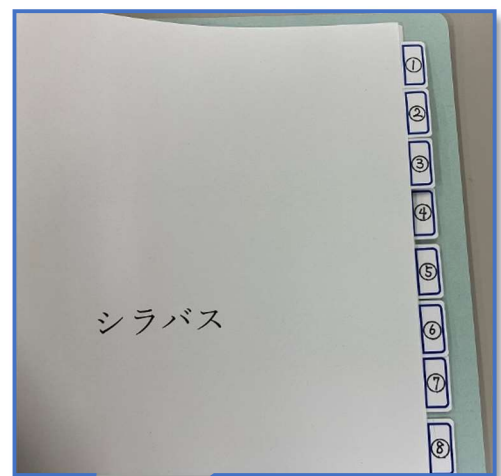
背表紙には記入しない



●●●●●●学校 ●学部 ●●学科
指定科目の確認申請
申請年月日 ●●●●年●月●日

対象入学年
●●●●年入学者
●●●●年入学者

「変更・追加する指定科目のシラバス(講義実施要領)」については、新旧対照表に記載された科目名順に揃えて、指定科目の分類毎にインデックス(②③④…⑩)をつけて綴じてください。



この申請書は紙ベースのもの提出とともに、excelデータについても事前メール提出ください。

受付整理番号	記入しないでください
--------	------------

建築士試験 指定科目の確認申請書(変更申請)

記入例

確認審査を受けた指定科目等について、所定の変更がありましたので、下記のとおり、変更申請します。
 この変更申請書及び添付資料に記載の事項については、最新かつ正確なものです。
 また、委員会審査結果(事前通知)に基づき、登録用の全ての指定科目シラバスをPDF提出するとともに、
 確認審査結果(正式通知)に基づき、適正に「指定科目修得単位証明書・卒業証明書」を発行することを
 誓約します。

公印は省略してかまいません。

公益財団法人 建築技術教育普及センター 理事長 殿

申請年月日	令和2年8月1日
申請者役職名	●●●●●学校 学校長
申請者名	●● ●●

1. 変更区分 (以下のうち、変更区分に ○ をつけてください。)

変更区分1	指定科目の変更(申請した科目の変更、申請した科目)	入力する必要がある項目です。	<input type="radio"/>
変更区分2	課程情報の変更(申請した課程情報のうち、学校設置者、定員、所在地又は担当者の変更に限る。)		<input type="checkbox"/>
変更区分3	その他の変更(申請した際の添付書類(学則、学校、学部規程等)の変更等。)		<input type="checkbox"/>

2. 課程情報の変更

(1) 変更不可情報

登録情報

以下、二重線部分が変更の場合は、新規申請を行ってください。

学校教育法等による学校の区分	0.●●	
学校課程コード	0000-000-000	
新規申請日	20●●/●/●	
認定通知日(確認日)	20●●/●/●	
申請課程	学校名	●●●●●学校
	がっこうめい	●●●●●●●●●●がっこう
	学部名(又は課程名)	
	学科名(又は科名)	
	コース(又は専攻等名)	
	入学資格	高卒以上
	昼間・夜間の区分	昼間
単位制	講義・演習	講義・演習1単位=60分(1単位時間)×15週
	実験・実習等	実験・実習・実技1単位=180分(1単位時間)
時間制	1単位時間	
修業年限	● 年	
申請区分	一級建築士	<input type="checkbox"/>
	二級建築士・木造建築士	<input type="radio"/>

1単位あたりの授業時間数の変更が単位数の増減に係らない場合は、メール連絡にて修正可能です。

「登録情報」を確認し、変更がある場合は「変更欄」を修正してください。

(2) 変更可能情報①

登録情報

変更欄(変更なしの場合は「変更なし」と記入してください)

学校設置者	●●●●●法人 ●●●●●学校	変更なし	
申請課程の定員	30	50	
学校所在地	郵便番号	102-0094	変更なし
	所在地都道府県	東京都	変更なし
	所在地(都道府県以降)	千代田区紀尾井町	変更なし
担当者 /連絡先等	連絡先郵便番号	102-0094	変更なし
	連絡先都道府県	東京都	変更なし
	連絡先住所(都道府県以降)	千代田区紀尾井町	変更なし
	担当者名	●● ●●	変更なし
	たんとうしゃめい	●●●● ●●●●	変更なし
	担当者役職名	教諭	主任教諭
	電話番号	03-6261-3310	変更なし
	Eメールアドレス	shiteikamoku@jaeic.or.jp	変更なし

学校名・課程名

●●●●●●学校 ●学部 ●●学科

(3)変更可能情報②

登録情報

変更欄(変更なしの場合は「変更なし」と記入してください)

「指定科目修得単位証明書・卒業証明書」の発行関係	証明書発行部署名	教務課	変更なし
	証明書発行担当者役職名	係長	変更なし
	証明書発行担当者名	● ● ●	変更なし
	たんとうしゃめい	● ● ● ● ●	変更なし
	電話番号	03-6261-3310	変更なし
	Eメールアドレス	shiteikamoku@jaeic.or.jp	変更なし

3. 添付資料等

「登録情報」を確認し、変更がある場合は「変更欄」を修正してください。

添付資料	指定科目の確認申請書(変更申請)			
	指定科目の確認申請書 新旧対照表			
	上記 申請書のエクセルファイル	必要	必要	必要
	変更後の開講科目のシラバス(講義実施要領)	必要		
	変更後の学年別授業科目一覧	必要		
	上記以外で変更を証明する書類等	適宜	適宜	適宜
	上記以外で変更を証明する書類等の説明			
科目の変更が適用となる対象入学年	変更の対象となる入学年(新旧対照表に明記した入学年度) ・2022年度入学 ・2023年度入学			
備考 (第一面に記入できなかった事項、補足説明など)				

指定科目の確認申請書 新旧対照表【単位制の場合】

記入例

変更申請年月日

令和〇年〇月〇日

学校名・課程名

建築教育学校 建築課程 建築科

対象となる者の入学年

令和5年

*

継続：前回申請と同じもの
変更：科目名、授業内容、履修学年又は必修選択を変更

削除：科目を削除
追加：科目の追加申請

指定科目の分類		現在の指定科目				変更等(「削除」の場合、「科目名」以降は記入しないでください)					※指定科目該当有無の確認		
二級・木造	一級	科目名	履修学年	必・選	単位数	*	科目名	履修学年	必・選	単位数	該当有無	備考	
①建築設計 製図 実務0～2年 (5単位以上) 実務3～5年 (3単位以上) 単位数小計	①建築設計 製図 (7単位以上)	設計製図Ⅰ(戸建住宅)	1	選択	1	⇒	変更	① 設計製図Ⅰ(戸建住宅)	2	選択	1		
		設計製図Ⅱ(集合住宅)	2	必修	2	⇒	継続	① 設計製図Ⅱ(集合住宅)	2	必修	2		
		設計製図Ⅲ(小規模公共建築物)	3	選択	2	⇒	削除	①					
		CAD演習Ⅰ(オフィスビル)	2	必修	2	⇒	変更	① CAD演習Ⅰ(小規模施設)	2	必修	2		
		CAD演習Ⅱ(複合施設)	3	選択	2	⇒	変更	① CAD演習Ⅱ(大規模複合施設)	3	選択	2		
		CAD演習Ⅲ(大規模建築物)	3	選択	2	⇒	削除	①					
							⇒	追加	① 設計製図CAD応用	3	選択	2	
9	9				⇒	①							
②～④ 建築計画、 建築環境工 学又は建築 設備 実務0～2年 (7単位以上) 実務3～5年 (2単位以上) 単位数小計	②建築計画 (7単位以上)	住居計画Ⅰ(戸建住宅)	1	必修	2	⇒	変更	② 建築計画Ⅰ(戸建住宅)	1	必修	2		
		住居計画Ⅱ(集合住宅、複合施設)	2	必修	2	⇒	変更	② 建築計画Ⅱ(集合住宅等)	2	選択	2		
		日本建築史	3	必修	1	⇒	削除	②					
		西洋建築史	3	選択	2	⇒	削除	②					
		近代建築史	3	選択	2	⇒	変更	② 近代建築史	3	選択	2		
		建築意匠論	4	選択	2	⇒	変更	② 建築意匠論	4	選択	2		
							⇒	追加	② 建築史	3	選択	2	
10					⇒	②							
③建築環境 工学 (2単位以上) 単位数小計		室内環境工学(温度、湿度)	2	必修	2	⇒	変更	③ 室内環境工学(温度、湿度)	2	選択	2		
		建築環境工学(騒音、明るさ)	3	選択	2	⇒	削除	③					
		音環境設計	4	選択	2	⇒	継続	③ 音環境設計	4	選択	2		
							⇒	追加	③ 室内環境工学応用	4	選択	2	
6					⇒	③							

【注意事項】
 ・前回申請と同じ科目については、「*」欄を必ず「継続」にしてください。
 ・科目を削除する場合は、「科目名」以降は、空白にしてください。

④建築設備 (2単位以上)	空調設備	2	必修	2	⇒	削除	④						
	給排水設備	2	選択	2	⇒	変更	④	給排水設備	2	選択	2		
	電気設備	3	選択	2	⇒	変更	④	電気・空調設備	3	選択	3		
	建築設備計画	3	選択	2	⇒	継続	④	建築設備計画	3	選択	2		
						⇒		④					
単位数小計	単位数小計				⇒		④						
23	7				⇒		④						
⑤～⑦ 構造力学、 建築一般構 造又は建築 材料 実務0～2年 (6単位以上) 実務3～5年 (3単位以上)	⑤構造力学 (4単位以上)	基礎力学	1	必修	2	⇒	継続	⑤	基礎力学	1	必修	2	
		建築構造力学Ⅰ	2	必修	2	⇒	変更	⑤	建築構造力学Ⅰ	3	選択	2	
		建築構造力学Ⅱ	3	選択	2	⇒	変更	⑤	建築構造力学Ⅱ	3	選択	2	
		建築振動論	4	選択	2	⇒	継続	⑤	建築振動論	4	選択	2	
		建築構造解析	4	選択	2	⇒	継続	⑤	建築構造解析	4	選択	2	
						⇒		⑤					
						⇒		⑤					
						⇒		⑤					
						⇒		⑤					
						⇒		⑤					
単位数小計	単位数小計				⇒		⑤						
8	8				⇒		⑤						
⑥建築一般 構造 (3単位以上)	建築構造基礎	2	選択	1	⇒	継続	⑥	建築構造基礎	2	選択	1		
	建築構造計画	2	選択	1	⇒	変更	⑥	建築構造計画	2	選択	1		
	鉄筋コンクリート造構造	2	必修	2	⇒	変更	⑥	鉄筋コンクリート造構造	2	必修	2		
	鋼構造	3	選択	2	⇒	継続	⑥	鋼構造	3	選択	2		
	特殊構造論	3	選択	2	⇒	削除	⑥						
					⇒		⑥						
単位数小計	単位数小計				⇒		⑥						
6	6				⇒		⑥						
⑦建築材料 (2単位以上)	木質材料	4	選択	1	⇒	継続	⑦	木質材料	4	選択	1		
	コンクリート材料	4	選択	2	⇒	変更	⑦	コンクリート材料	3	選択	2		
	建築材料一般	4	選択	3	⇒	削除	⑦						
						⇒	追加	⑦	建築材料実験	4	選択	2	
単位数小計	単位数小計				⇒		⑦						
19	5				⇒		⑦						
⑧建築生産 (1単位以上)	⑧建築生産 (2単位以上)	建築生産Ⅰ	3	選択	3	⇒	継続	⑧	建築生産Ⅰ	3	選択	3	
		建築生産Ⅱ	4	選択	1	⇒	削除	⑧					
						⇒	追加	⑧	建築施工法	4	選択	1	
単位数小計	単位数小計				⇒		⑧						
4	4				⇒		⑧						

⑨建築法規 (1単位以上)	⑨建築法規 (1単位以上)	建築基準法及び関係法令	2	選択	1	⇒	変更	⑨ 建築基準法及び関係法令 I	2	必修	1		
						⇒	追加	⑨ 建築基準法及び関係法令 II	4	選択	1		
						⇒		⑨					
単位数小計	単位数小計					⇒		⑨					
2	2					⇒		⑨					
⑩その他 (適宜)	⑩その他 (適宜)	基礎図学	1	必修	2	⇒	継続	⑩ 基礎図学	1	必修	2		
		測量 I	1	必修	1	⇒	継続	⑩ 測量 I	1	必修	1		
		測量 II	2	選択	2	⇒	変更	⑩ 測量 II	2	必修	2		
		地球環境と環境保全	3	選択	1	⇒	削除	⑩					
		防災計画	3	選択	2	⇒	変更	⑩ 防災計画	3	選択	2		
		ランドスケープ	3	選択	1	⇒	変更	⑩ ランドスケープ	3	選択	1		
		建築経済論	4	選択	2	⇒	変更	⑩ 建築経済論	4	選択	2		
		廃棄物の処理	4	選択	2	⇒	継続	⑩ 廃棄物の処理	4	選択	2		
						⇒		⑩					
						⇒		⑩					
単位数小計	単位数小計					⇒		⑩					
12	12					⇒		⑩					
57	57	①～⑨の単位数合計											
69	69	総単位数(①～⑩の単位数合計)											